

学校法人 宇都宮YMCA学園



認定こども園 **さくらんぼ幼稚園**



GUIDEBOOK

ガイドブック



さくらんぼ幼稚園は2017年度より 「認定こども園」になりました

さくらんぼ幼稚園は1953年に設立され、1978年には「世界最大の青少年団体であるYMCAの幼稚園」として国際的で幅広い幼児教育を行ってきました。子どもたちが心身ともにすこやかに成長し、神と人ともに喜ばれ、社会と隣人に奉仕できるような人間となるように、との願いをこめて教育を行っています。

2017年度より、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持ち、教育・保育を一体的に行う「認定こども園」となり、新しい幼児教育施設として生まれ変わります。

Check!

認定こども園とは、保育園と幼稚園の特徴を併せ持った幼児施設のことです。詳しくは P.6～7をご覧ください。

元気で強い子に育てほしい

0才から5才の幼児期は、これからの長い人生を生きていく上で礎（いしずえ）となる重要な時期です。少しくらいのことにへこたれず、人生の荒波を乗り越えていくことのできるたくましい子を育てます。「僕ってすごいんだ」「私ってすごいでしょ」と、自信をつけることで多少のことにはくじげない元気なこころを育てます。

Check!

年間30を超える楽しい行事や実体験する学習をたくさん用意しています。精神的な満足と自信を積み重ねていきます。







体を動かすって楽しいね

週2回（年少は1回）の体育クラスでからだを動かす楽しさを育てます。YMCAのウェルネス（健康教育）精神に基づいた各種のスポーツを通じて、健康なからだと体力づくりをはかります。

Check!

YMCAの体育指導を専門に学んだ専任スタッフが常時2名いて、朝の体操や体育クラスの指導にあたります。夏には大型の組み立て式プールで水に親しみます。

国際性あふれる子どもになろう

YMCA専任外国人講師2名による毎週1回の楽しい英語クラスで、英語や外国人に対して親近感を育てます。また、宇都宮市近郊に在住する在日外国人子弟の入園を積極的に歓迎しています。そのほか、YMCAの国際事業部スタッフと協力し、アジア・アフリカをはじめとする世界の諸問題を考えるイベントを随時開催しています。

Check!

英語クラスでは、ゲーム・色塗り・体を使う遊びを通し、外国人講師とのコミュニケーションや言葉を楽しく学びます。年中・年長クラスでは、加えて日常会話や英単語の練習も行います。





親子クラスで子育てを応援

「子育てひろば」という、未就園児のための親子クラス（体育あそびクラスと子育てクラス）を行なっています。いずれのクラスも親子でふれあい、友だちと一緒に活動する楽しさを味わいながら、時にはスタッフが日頃の育児の悩みや、就園に向けての不安に寄り添い、サポートします。

Check!

子育てに関する相談や入園に関するご相談も、随時お受けしています。育児する上で、不安に感じていること、心配なことなどがありましたら、いつでもどうぞ。園長や子育て支援担当の教職員が、お話を伺います。

他にもたくさん！ こだわりポイント

働くパパ・ママを応援

働いているお父さんお母さんを応援するために、早朝保育（7：00～）、延長保育（14：00～19：00）、長期休暇保育などがあります。さらに、専用のアプリで簡単に予約できます。

自園調理の完全給食

新鮮な食材を使って毎日手作りする自園調理を行います。栄養のバランスにこだわった、つくりたての暖かな食事を毎日食べることができます。

いつ来るか分かるスクールバス

「まもなくバスが到着します」という到着案内通知が届きます。スクールバスを屋外で長時間待ち続ける不安を解消します。

24時間対応の出欠受付

スマートフォンやパソコンから、いつでも好きなときに欠席や遅刻などの連絡を行うことができます。急なお休みのときも安心です。



さくらんぼ専用の
れんらくアプリ

バスの運行情報の確認や
遅刻・欠席の急な連絡が
スムーズに！

認定こども園とは

About Nintei-kodomo-en

0歳～就学前の子どもを対象とし、保育と幼児教育を、一体的に行います。保護者が働いている、いないにかかわらず、全ての子どもが利用できます。また、地域における子育て支援を行い、子育て不安の相談や、母子の集いの場として利用できます。



3つの認定区分 ※1号、2号認定でクラスの教育内容に違いはありません。保育時間と保育料の違いだけです。

1号認定

満3歳以上
教育標準時間認定

お子様が満3歳以上で、教育を希望される方。満3歳以上のお子様は全ての方が1号認定を受けることができます。

2号認定

満3歳以上 保育認定

お子様が満3歳以上で、次のページの「保育が必要な事由」に該当し、教育・保育を希望される方。保育の必要量（就労状況等）により「保育標準時間」と「保育短時間」に区分されます。原則として宇都宮市民が対象です。

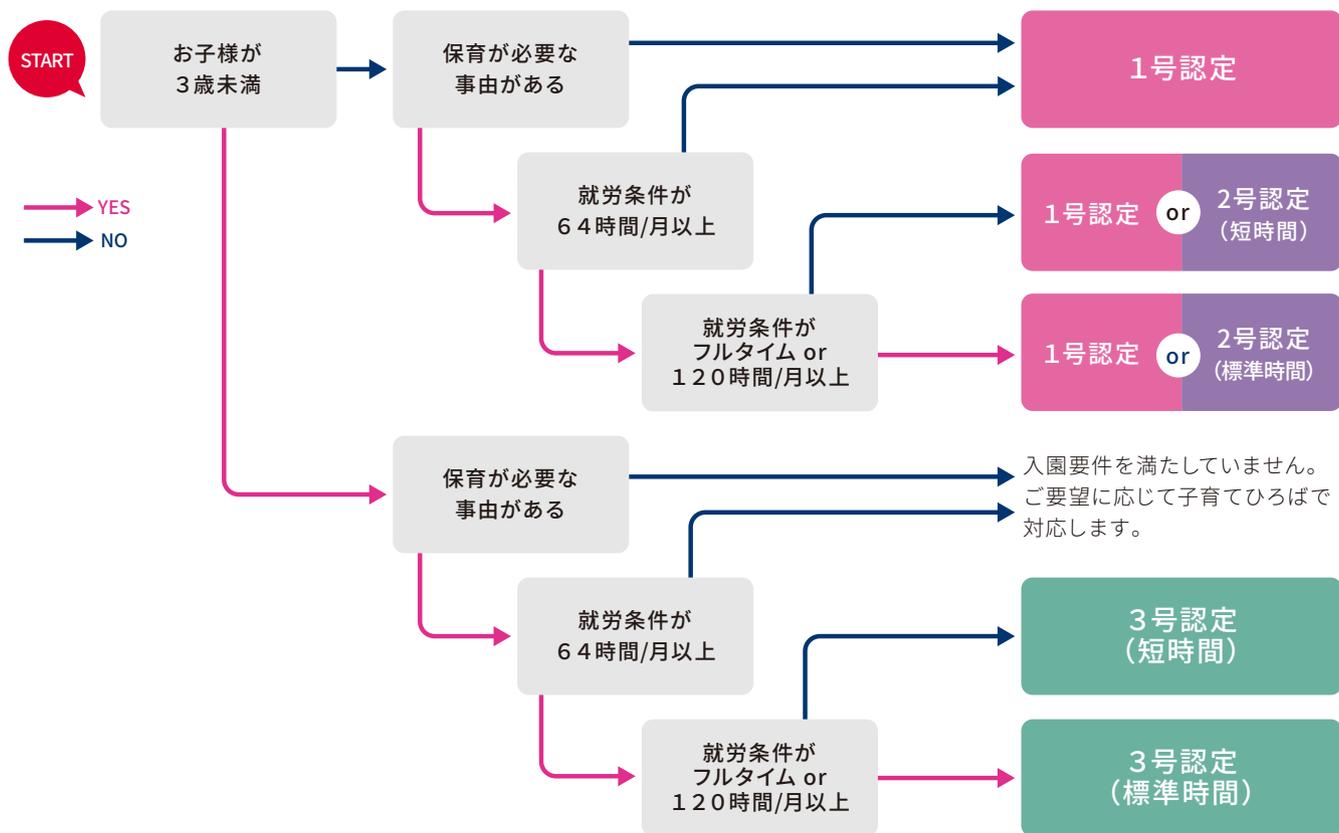
3号認定

満3歳未満 保育認定

お子様が満3歳未満で、次のページの「保育が必要な事由」に該当し、保育を希望される方。保育の必要量（就労状況等）により「保育標準時間」と「保育短時間」に区分されます。原則として宇都宮市民が対象です。

認定区分フローチャート

お子様がどの認定区分にあたるか、このフローチャートで確認してみましょう。



保育の必要性・事由

2号、3号認定を受けるのに必要な要件です

- ア 64時間/月以上の就労
- イ 妊娠・出産
- ウ 保護者の疾病・負傷・障がい
- エ 同居親族の介護
- オ 災害復旧
- カ 就職活動・起業準備

- キ 就学
 - ク 虐待・DVのおそれ
 - ケ 育児休業中の上の子の保育
 - コ その他宇都宮市が認めるもの
- ※世帯の状況や同居親族の状況を勘案

保育標準時間 (最長11時間)

フルタイム就労を想定。就労時間の下限は120時間/月。イ・ウ・オ・クに該当。

保育短時間 (最長8時間)

パートタイム就労を想定。就労時間の下限は64時間/月。カ・ケに該当。



園の1日

Day Schedule

楽しさと学びでいっぱいの一日をのぞいてみよう！



体育クラス

「やればできる!」と信じて頑張る子どもたち。やり切った経験は、子どもたちの自信につながります。



お料理会

自分で作ると嫌いなものも食べられる「お料理会マジック」。食に対する意識を、経験を通じて高めます。



お昼ごはん

今日は給食。友だちと一緒にいただくお昼ごはんは一段とおいしいね。



英語クラス

アルファベットたくさんあるけど、覚えると楽しいね。コミュニケーションの楽しさを知っていきます。



絵本の読み聞かせ

絵本の世界に入って主人公になったみたい。想像力が豊かに広がっていきます。

保育時間



- ※ 1号通常保育時間帯は、1号・2号ともに共通時間となり、活動内容は同一となります。
- ※ 延長保育は利用時間帯によって料金が異なります。また、この図はご利用頂ける最大幅のイメージとなり、実際とは異なる場合があります。
- ※ 土曜日の延長保育は18:00で終了です。

園の1年 季節ごとの様々な体験を通じて心と体を育んでいきます

Annual Events



春の遠足



水泳教室



宿泊保育



野外保育



さつまいも掘り

4月

入園式・始業式



5月

春の遠足
さつまいも苗植え
交通安全教室

6月

老人ホーム訪問
お料理会
野外保育
水泳教室
保育参観

7月

着衣泳
宿泊保育



8月

夏休み

キャンプ(希望者)

9月

老人ホーム訪問
おたのしみ会
野外保育
水泳教室

3月

卒園式
一日入園
お別れ遠足

2月

いちごがり
お料理会



1月

保育参観
もちつき



12月

クリスマスパーティー
クリスマス会

11月

お料理会
バザー
収穫感謝祭
保育参観

10月

野外保育
運動会
秋の遠足
さつまいも掘り



お別れ遠足



いちごがり



クリスマス会



運動会

さくらんぼ幼稚園は、国際性豊かなYMCAの幼稚園です

YMCAとのコラボレーションは発見とワクワクがたくさん！

YMCAがやっている幼稚園だからこそ、保育の時間以外にもメニューが盛りだくさん。
通り慣れた幼稚園で、いろいろな体験をしてみてください。

延長保育で習い事



ぼくだって
やれば
できるんだ！

延長保育の時間、習い事も同時にできます！新体操、体育、サッカー、ジャズバレエ、水泳、英会話など。その他、ヤマハ音楽教室、学研プレイレームなどもあります。

小学生になっても
通える！



仲良しの先生や
友だちと
ずっと遊べるね

学童保育や体育、野外のプログラムは、小学生になっても続けられます。幼稚園時代も知っている先生がずっとつきあってくれる、そんなYMCAは、子育ての強い味方です。

土・日、そして長期休業中は
斜めの関係！



お外での活動は
楽しさと不思議が
いっぱい

ボランティアのお兄さん、お姉さんと一緒に、さくらんぼ幼稚園園内、もしくは、園外に出かけて、いろいろなことを体験しましょう！

YMCAの強い味方！
会員とワイズメンズクラブ



大きな
家族みたいに
みんなの成長を
見守るよ

とちぎYMCAには、400名を超える、個人・団体の支援者がいます。「ひと」はYMCAの最大の財産です。

YMCAについて

YMCAはYoung Men's Christian Associationの各単語の頭文字をとったものです。

日本ではまだ江戸時代の1844年にロンドンで誕生しました。当時イギリスは産業革命の末期で都市には多くの青年が過酷な労働を強いられていました。若者の生活や心が荒廃し、人間性が失われている現状をなんとか改善しようと、20才代の若者が集まりキリスト教の愛と奉仕の精神に基づいて、さまざまな運動・活動が行われました。これがYMCAの始まりです。ロンドンで始まったYMCA運動は現在世界の120の国と地域で展開され、およそ6500万人の会員が関わる、世界最大の青少年団体のひとつに成長しました。1880年には日本で初めて「東京YMCA」が創立されました。以来日本の近代化の一翼を担って青少年教育、スポーツ、レクリエーション、キャンプなど各方面にわたってパイオニアの役割を果たしてきました。日本で最初の室内プールやバスケットボールとバレーボールを発明したのもYMCAです。日本では現在188の拠点で、約10万人の会員とともに活動を行っています。

とちぎYMCAについて

1978年4月に市民の有志によって設立され現在、宇都宮3拠点、足利、那須、塩谷のキャンプ場で活動を展開しています。特に市民クリスマス、ボランティアスクール、国際協力プログラムなどでは、先駆的な役割を果たしてきました。同じ年に学校法人宇都宮YMCA学園「さくらんぼ幼稚園」が設立され、国際やスポーツ分野に強いYMCAの特性を生かして専属の外国人講師や体育講師による多彩な教育が展開されています。1993年4月には少子高齢化社会の到来を予測して、日本のYMCAとして初めて、社会福祉法人とちぎYMCA福祉会特別養護老人ホーム「マイホームきよはら」を宇都宮市清原地区に開設し地域の福祉サービス拠点としての役割を果たしています。2010年4月から宇都宮市より「青少年活動センター」の管理・運営を委託されました。2012年4月に「公益財団法人とちぎYMCA」として認定されました。2015年4月に「とちぎYMCA福祉会 ようとう保育園」をスタートいたしました。

とちぎYMCAの運営する施設



とちぎYMCA福祉会 マイホームきよはら

マイホームきよはらは、世界のYMCA初の特別養護老人ホームとして宇都宮市に開設されました。現在では、広域型と宇都宮市地域密着型の2つの特別養護老人ホームとして、お一人おひとりの「生きる力」を最大限に支え、サポートできるような介護を目指します。YMCAが大切にしている「4つの価値」に基づき、「自立支援介護」の実現を目指しています。



とちぎYMCA福祉会 ようとう保育園

ようとう保育園は、創造性と自由を重視した保育園。子どもの最善の利益を第一に考え、生きる力を育み心身に健やかに育つ保育をすること、そして家庭や地域社会との連携を図り、子どもの福祉を積極的に増進することを保育理念としています。真っ白なキャンバスに自由な絵を描くように子どもたちの未来を描いていきます。

園の概要 (2019年4月1日予定)

理事長	青木 敬信
園長	岡野 裕子
園児数	344名(乳児～5歳児)
クラス数	16クラス
保育期間	1号認定 第1保育期 4月～7月 第2保育期 8月～12月(夏期保育を含む) 第3保育期 1月～3月 2・3号認定 通年
保育日数	1号認定 週5日制(月～金) 2・3号認定 週6日制(月～土)
給食	自園給食

教育目標

1. 神を敬い、神の恵みと自然の恩恵、両親のいつくしみ、人の親切に感謝する心を育成します。
2. 自分のことだけでなく、ひとのことを考え、他人を敬愛し、よい交わりのできるように育成します。
3. 思っていることをはっきり表現できるようにし、ものごとに心を集中できるように育成します。
4. 音楽や美しいもの、自然を愛するきれいな明るい心を育成します。
5. 好んで運動し、体力のある、動作が敏活で適応性のある健康な体の子どもを育成します。
6. 国際時代に育つ子どもとして不可欠である国際感覚が自然に身につくように育成します。

園までのみちのり

 JR宇都宮駅よりバスで約15分 清住・細谷行「松原交差点」下車
※その他、複数のバス系統がご利用できます。

 お車でのお越しの場合は、清住町通り側からお越してください。

施設見学へお越しください

さくらんぼ幼稚園では、施設見学をおすすめしています。
見学時にはスタッフ同行のうえ、ご案内させていただきます。
園の雰囲気を体感してみませんか。

※見学ご希望の際は、お手数ですが予約をお願いいたします。



学校法人 宇都宮YMCA学園 認定こども園 さくらんぼ幼稚園

〒320-0041 栃木県宇都宮市松原2-7-42 TEL.028-622-8972 FAX.028-624-2489 E-mail/yymca@sakuranbo.ed.jp

<https://www.sakuranbo.ed.jp>